



Aoyama
Zaisan
Networks

株式会社 青山財産ネットワークス
Aoyama Zaisan Networks Company, Limited

第**35**期

中間報告書

2025年1月1日 ▶ 2025年6月30日

Aoyama Zaisan Networks

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは「財産の承継・運用・管理を通じてお客様の幸せに貢献していきます」を経営目的に掲げている総合財産コンサルティング会社です。当社グループのお客様である個人資産家や企業オーナーの事業承継、不動産、相続など、財産に関する「悩み」は環境の変化に伴います。複雑化しております。不動産価格の上昇や金融資産の増加に伴う相続資産の増加により相続税が課税される方が増加し、その課税額も増加傾向にあります。2030年代には団塊の世代の方々の大量の資産が相続されることが想定されており、相続に関するお悩みを抱えている方々はますます増加傾向にあります。事業承継においては、企業オーナーの高齢化や後継者不在が依然として社会問題になっており、廃業を含めた様々な選択肢を検討する必要性がございます。当社グループは同族承継、従業員承継、M&A、廃業支援等、様々な選択肢を提供できる専門家集団であり、企業オーナーの事業承継のすべての選択肢においてサービスを提供できる体制を構築していることから、ご相談件数が増加しております。昨今では東京証券取引所の市場改革に伴う相談案件も増えており、当該課題解決に向けたファイナンシャルアドバイザーサービスの提供も行っております。

当連結会計年度においては、お客様数を前連結会計年度末3,118名から10%増、約300名の増加を見込んでおりますが、提携させて頂いている金融機関や会計事務所等から富裕層の方々への課題解決の相談が大幅に増加していることから、当中間連結会計期間においては

202名の増加となり、年度計画に対する進捗率は65%となりました。一方で、お客様へサービスを提供するコンサルタントにつきましては、前連結会計年度末257名から26名の増加を計画しておりますが、当中間連結会計期間においては14名の増加となり、年度計画に対する進捗率は54%となりました。既存のお客様や新しいお客様の増加にあわせて、よりよいサービスを提供するためには人員の拡充とコンサルティング能力と人間力の向上が何より重要であります。多様化するお客様のお悩みを解決するための教育や人間力を高めるために他社心を軸とした徳を積むことを継続してまいります。

売上高について、当連結会計年度においては、コンサルティング売上100億円、不動産取引売上370億円、合計470億円を計画しております。当中間連結会計期間においては、コンサルティング売上53.9億円(進捗率54.0%)、不動産取引売上167.6億円(45.3%)、合計221.5億円(進捗率47.1%)となりました。コンサルティング売上の増加は、富裕層の方々への課題解決を意識したパートナーとの連携強化や、戦略的個別サービスによる接点の増加が寄与しております。また、公益財団設立支援事業の開始、オペレーティングリース事業の再開、チェスターとの連携によるシナジーなどにより、成約単価も向上しております。

不動産取引売上では、アドバンテージクラブの売上計画340億円に対し、161億円と順調に推移しております。

パートナーの方々との連携につきましては、メガバンクやエリアごとの有力地方銀行並びに地域を代表する会計事務所との連携の深堀を行っております。当該パートナーとは人的交流を行い関係を強化しており、その結果、金融

機関や会計事務所のお客様の課題解決の相談のご依頼が増加しております。

増大するお客様のニーズに対応するために、コンサルタントの増員に加えて、DXを活用して1人あたりの生産性の向上を行うことを中期経営計画に掲げております。当中間連結会計期間においては、4体のAIエージェントを開発中で、2027年度末までに約300体のAIエージェントを開発する予定です。AIを効率的に活用していくことにより、コンサルタントの作業時間を削減させてお客様との面談の機会を増やしてまいります。このための、人的資本、DX、マーケティングなど、成長に向けた投資を着実に進めてまいります。

今後も、株主の皆様のご期待にお応えすべく、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

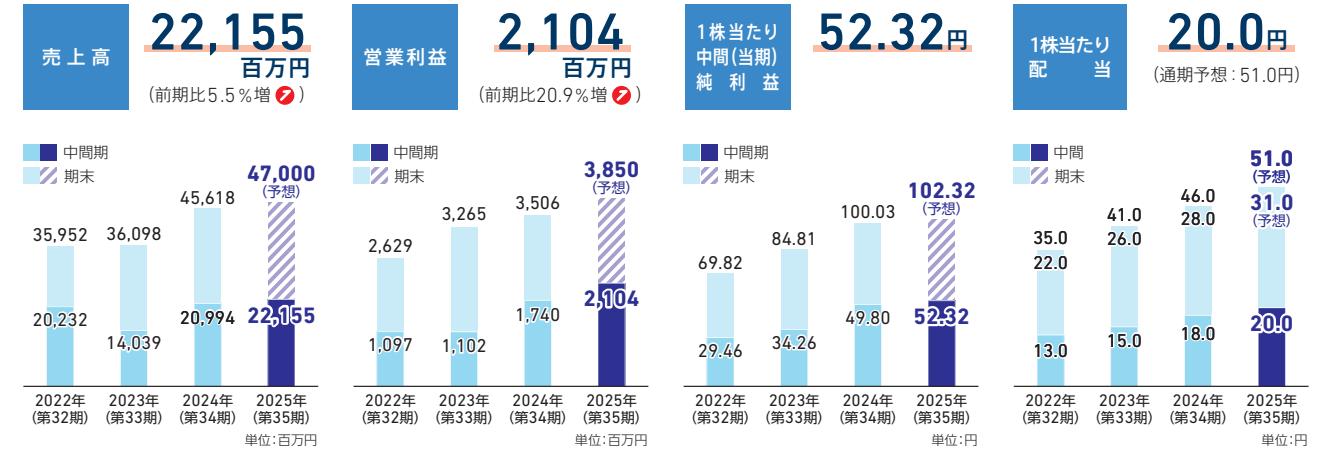
代表取締役社長
連見 正純



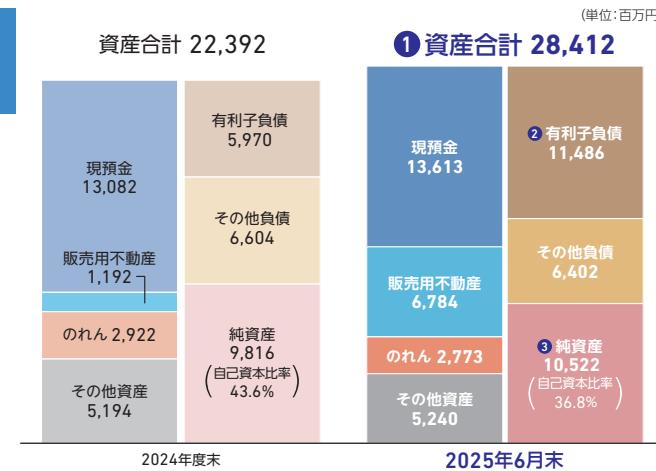
連結業績ハイライト

売上高につきましては、22,155百万円(前年同期は20,994百万円)となりました。顧客数の増加に伴い、財産承継コンサルティング及び事業承継の同族承継コンサルティングが堅調に推移し、財産コンサルティングの売上高が大幅に増加しました。

営業利益につきましては、2,104百万円(前年同期は1,740百万円)となりました。利益率の高い財産コンサルティングの売上高が大幅に増加したことにより、営業利益が増加しました。



連結貸借対照表【概要】



① 総資産

販売用不動産の増加等により前期末に比べ6,019百万円増加し、28,412百万円となりました。

② 有利子負債

短期借入金の増加等により前期末に比べ5,515百万円増加し、11,486百万円となりました。

③ 純資産

利益剰余金の増加等により前期末に比べ706百万円増加し、10,522百万円となりました。

経営統合



同じビジョンを共有 強みと弱みを相互補完し合い 総合財産コンサルティング サービスを拡大へ

青山財産ネットワークスグループは、税理士法人チェスター、司法書士法人チェスター、行政書士法人チェスターと業務提携契約を締結し、株式会社チェスター、株式会社チェスターライフパートナー、株式会社チェスターコンサルティング、及び株式会社アーバンクレストを経営統合しました。
両者が手を結んだことの意義、これから成し遂げたい未来について、チェスターグループの代表社員 荒巻善宏氏、福留正明氏に語っていただきました。



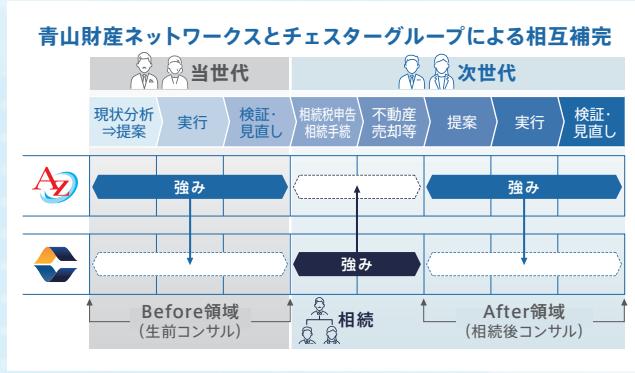
税理士法人チェスター 荒巻 善宏
税理士法人チェスター 福留 正明

Q 当社をパートナーとして選んだ理由を教えてください。

リリース等で公表されていますが、青山財産ネットワークスは相続手続き前後の相続や事業承継の生前コンサルと相続後コンサルを強みとしており、チェスターグループは実際に相続が発生したときの手続きをお手伝いする部分が強みです。両者が手を結ぶと生前コンサルから相続手続きを経て相続後コンサルまでをシームレスなワンストップのサービスを提供できるようになります。
そして、もうひとつ重要なことは、**両者で同じビジョンを共有できたこと**です。現在、わが国では高齢世代の富裕層の後継者への相続や事業承継の形が多様化しています。**高い専門性をもってお客様に向き合う考えや姿勢**が両者に共通していることが大きな決め手になりました。

Q これから一緒にサービスを展開するにあたり、取り組みたいことは何ですか。

蓮見社長は、財産のプランニングを「地図」に例えて「早めに『地図づくり』を進めることが大切」とお考えになっています。私たちもお客様の地図を描くパートナーとして、サービスを展開していきたいと思っております。
新しいアイデアを生み、また従業員のキャリアプランの選択肢を広げるために人材交流を図っています。お互いのことを理解することを進めていくために、人材交流をより活性化させたいと考えています。



大阪支店を開設 関西圏での営業基盤を確立し、4拠点体制へ

2025年2月26日に大阪支店を開設いたしました。
当社はこれまで、本社（東京）を中心に、千葉・九州の子会社とともに事業を展開してまいりましたが、大阪支店が新たに加わることで、「東京・千葉・大阪・九州」の4拠点体制が整い、関東・関西・九州をカバーする営業ネットワークが構築されました。
関西を中心とした西日本エリアの金融機関との連携を強化し、全国の富裕層へ当社のサービスを提供してまいります。

●大阪支店概要

| | |
|-----|-----------------------------|
| 支店名 | 株式会社青山財産ネットワークス 大阪支店 |
| 開設日 | 2025年2月26日 |
| 所在地 | 大阪府大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル14F |

サイトリニューアル サービスサイトとコーポレートサイトに分割

より多くの皆さまに分かりやすく、必要な情報を迅速にお届けし、より簡単にご覧いただけるようにするため、当社WEBサイトをサービスサイトとコーポレートサイトに分割いたしました。
今後も多くの皆さまにご利用いただけるよう、内容のさらなる充実を図ってまいります。

- サービスサイト
サービス情報、セミナー情報・事例・お役立ち資料などを中心に掲載
<https://www.azn.co.jp/>
- コーポレートサイト
会社概要、IR情報、メディア情報などを掲載
<https://corp.azn.co.jp/>

不動産特定共同事業 (任意組合金銭出資型) ADVANTAGE CLUB® 都内3物件を新規組成

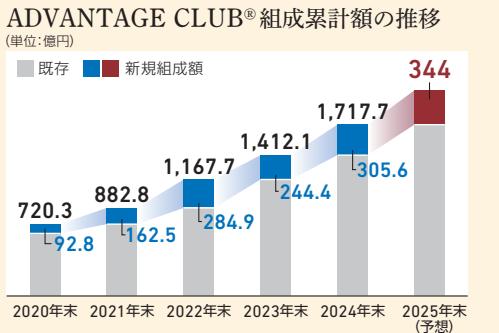
当社が主力コンサルティング商品として提供する不動産小口化商品「ADVANTAGE CLUB」は、多くの方にお申込みいただき、2025年上期は「新宿駅西口」「港区三田Ⅲ」「御茶ノ水駅前」の任意組合を新規組成いたしました。
ADVANTAGE CLUBではお客様の多様なニーズにお応えできるよう、定期的な商品組成を展開してまいります。



新宿駅西口 2025年2月組成 出資総額49億円
港区三田Ⅲ 2025年3月組成 出資総額41.8億円
御茶ノ水駅前 2025年5月組成 出資総額74.6億円

ADVANTAGE CLUB® 2002年～ (2025年6月末現在)

| | |
|--------|-----------|
| 累計組合数 | 83組合 |
| 組成累計額 | 1,883.1億円 |
| のべ組合員数 | 7,904名 |



「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に2年連続で認定

当社は、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に、2024年に続いて2年連続で認定されました。

当社では「社員の健康が全ての基本」を全グループ会社共通の経営課題とし、今後も経営目的の「お客様の幸せに貢献し、共に働くメンバーの物心両面の幸せを目指す」を実現してまいります。



「ストレスフリーカンパニー2025」を受賞 ストレスの少ない職場環境を実現

当社は、株式会社HRデータラボが主催する「ストレスフリーカンパニー表彰制度」にて、「ストレスフリーカンパニー2025」を受賞いたしました。

「ストレスフリーカンパニー」は、ストレスフリーカンパニー表彰委員会が毎年実施する表彰制度で、厚生労働省が定める「職業性ストレス簡易調査票」を用いてストレスチェックを実施した企業の中から、特に優れた結果を示した企業を選定し、表彰しています。

今後も社員一人ひとりが心身ともに健やかに働ける職場環境の整備に努め、より良い価値提供につなげてまいります。



ペット共生社会の実現支援

ペットの殺処分がゼロになるよう、行政機関をはじめ様々な団体・個人が尽力しています。当社グループは支援活動として保護犬の飼養やトレーニング等を行う「公益財団法人ヒューマン財団」を支援しています。2025年6月には同財団の飼養訓練センターの広場で行われた草刈りのボランティアに、これまででもっとも多い47名が参加しました。



株主還元方針

当社は2011年度から14期連続増配をしており、今後も継続的な増配を行う方針です。この実績を継続していくことを明確にするために、累進配当を導入しております。

累進配当…原則として減配せず、配当の維持もしくは増配を行う配当政策

| 配当方針 | 2022年度 | | | | 2023年度 | | | | 2024年度 | | | | 3ヶ年平均 | | | | 目標 | | | |
|---------------------------------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--|--|--|----|--|--|--|
| | 配当性向 | 50.1% | 48.3% | 46.0% | 48.1% | 50%水準 | DOE | 11.0% | 11.2% | 11.5% | 11.2% | 10%水準 | | | | | | | | |
| 1 配当性向50%水準 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 累進配当の導入 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 株主資本コストを上回るDOE水準の維持 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株主資本コストは投資家との対話により約8%と想定しております。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

株主優待制度

| 保有株式数 | 優待内容 | 6月末日の株主様を対象 |
|------------------------|-----------------------------------|--|
| 1,000株以上2,000株未満 | QUOカード 1,000円分 | 前期末時点で0~999株ご保有の方が当期中間時点で1,000株以上2,000株未満になった場合に贈呈 |
| 2,000株以上 | 3,000円相当のギフトまたは寄付から1点選択 | |
| さらに 10,000株以上を2年以上継続保有 | うかいグループ共通御食事券またはうかい特選牛肉各20,000円相当 | |

▶ ギフト ※イメージ

▶ うかいグループ共通御食事券またはうかい特選牛肉 ※イメージ

| 保有株式数 | 優待内容 | 12月末日の株主様を対象 |
|------------------|---|--------------|
| 1,000株以上2,000株未満 | QUOカード 2,000円分 | |
| 2,000株以上3,000株未満 | 3,000円相当のギフトまたは寄付から1点選択 | |
| 3,000株以上 | 5,000円相当のギフトまたは寄付から1点選択 | |
| さらに 30,000株以上保有 | うかいグループ共通御食事券またはうかい特選牛肉またはカトープレジャーグループ施設利用券各30,000円相当 | |

AZNネットワーク

●AZN全国ネットワーク会員拠点数

国内 **93** 拠点

(2025年7月1日時点)

「AZN全国ネットワーク」とは、日本全国の会計事務所と税理士事務所を結び、当社サービスを日本全国で提供する仕組みです。

| | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 北海道・東北 | 11 拠点 | 近畿 | 10 拠点 |
| 関東 | 34 拠点 | 中国・四国 | 12 拠点 |
| 中部 | 16 拠点 | 九州・沖縄 | 10 拠点 |

会社概要 (2025年6月30日現在)

| | |
|-------|---|
| 商号 | 株式会社青山財産ネットワークス |
| 本社 | 〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目4番14号 青山タワープレイス 3階 |
| 設立 | 1991年9月17日 |
| 資本金 | 12億6,329万円 |
| 事業内容 | 財産コンサルティング 事業承継コンサルティング 不動産ソリューションコンサルティング |
| 従業員数 | 387名(グループ連結) |
| 連結子会社 | (株)日本資産総研 (株)青山総合エステート (株)青山フィナンシャルサービス (株)青山ファミリーオフィスサービス (株)青山財産ネットワークス九州 (株)青山財産インベストメンツ (株)チェスター (株)チェスターライフパートナー (株)チェスターコンサルティング (株)アーバンクレスト 他4社 |

株式の状況 (2025年6月30日現在)

発行済株式総数 …… 25,109,859株
株主数 …………… 9,174名
大株主 (上位10名)

| 株主名 | 所有株数(株) | 持株比率(%) |
|------------------------------------|-----------|---------|
| 蓮見 正純 | 2,541,505 | 10.61 |
| BNYM AS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC | 1,826,400 | 7.63 |
| AVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC | 1,636,700 | 6.83 |
| 株式会社日本M&Aセンター | 1,000,000 | 4.17 |
| 株式会社日本カストディ銀行(年金信託口) | 562,400 | 2.34 |
| MSIP CLIENT SECURITIES | 445,490 | 1.86 |
| 株式会社キャピタル・アセット・プランニング | 400,000 | 1.67 |
| 青山財産ネットワークス社員持株会 | 333,400 | 1.39 |
| 株式会社チェスター財産コンサルタンツ | 300,000 | 1.25 |
| 株式会社チェスターマネジメント | 300,000 | 1.25 |

役員 (2025年6月30日現在)

| | |
|-----------|---------|
| 代表取締役社長 | 蓮見 正純 |
| 取締役常務執行役員 | 松浦 健 |
| 取締役常務執行役員 | 小川 隆臣 |
| 取締役常務執行役員 | 橋場 真太郎 |
| 取締役常務執行役員 | 長曽我部 利幸 |
| 取締役 | 長坂 道広 |
| 社外取締役 | 島田 晴雄 |
| 社外取締役 | 渡邊 啓司 |
| 社外取締役 | 森 まどか |
| 社外取締役 | 内田 士郎 |
| 社外監査役(常勤) | 藤多 洋幸 |
| 監査役 | 中塚 久雄 |
| 社外監査役 | 六川 浩明 |

株主メモ

| | |
|------------------------|---|
| 事業年度 | 1月1日～12月31日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 12月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 6月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年3月 |
| 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話：0120-232-711(通話料無料) 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 上場証券取引所 | 東証スタンダード市場 |
| 公告の方法 | 当社ホームページにおける電子公告 |

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

